

テーマ	工業簿記における財務諸表
-----	--------------

1. 次の資料にもとづき、製造原価報告書と損益計算書を作成しなさい。
- 材料費、労務費、経費の実際発生額は次のとおりである。
 - (1) 材料費：主要材料当期消費高 2,000 円
 - (2) 労務費：直接工賃金当期消費高 3,000 円
 - (3) 経費：水道光熱費 1,000 円 減価償却費 1,500 円
 - 仕掛品、製品の有高は次のとおりである。
 - (1) 仕掛品：期首有高 500 円 期末有高 400 円
 - (2) 製品：期首有高 600 円 期末有高 700 円
 - 当工場では、製造間接費は予定配賦しており、予定配賦額は 2,300 円である。なお、当期の売上高は 8,000 円である。

製造原価報告書		
I. 材料費		
1. 主要材料費		()
II. 労務費		
1. 直接工賃金		()
III. 経費		
1. 水道光熱費	()	
2. 減価償却費	()	()
合計		()
製造間接費配賦差異		()
当期総製造費用		()
期首仕掛品原価		()
期末仕掛品原価		()
当期製品製造原価		()

損益計算書		
I. 売上高		()
II. 売上原価		
1. 期首製品棚卸高	()	
2. 当期製品製造原価	()	
合計	()	
3. 期末製品棚卸高	()	
差引	()	
4. 製造間接費配賦差異	()	()
売上総利益		()

貸借対照表		
製材仕掛品 ()		
材料 ()		100
仕掛品 ()		()

テーマ	工業簿記における財務諸表
-----	--------------

2. 次の資料により、(1) 製造原価報告書、(2) 損益計算書、(3) 貸借対照表を作成しなさい。

〔資料〕

- 1. 材料費 : 期首棚卸高 ¥750 当期購入高 ¥4,200 期末棚卸高 ¥850
- 2. 労務費 : 賃金支払 ¥3,900
- 3. 経費 : 当期支払 ¥1,500
- 4. 仕掛品 : 期首棚卸高 ¥1,800 期末棚卸高 ¥2,300
- 5. 製品 : 期首棚卸高 ¥2,500 期末棚卸高 ¥1,500
- 6. 売上高 : ¥12,500
- 7. 販売費及び一般管理費 : ¥1,100

(1)

製造原価報告書

I. 材料費			
1. 期首棚卸高	()		
2. 当期購入高	()		
合計	()		
3. 期末棚卸高	()		
当期材料費		()	
II. 労務費			
1. 賃金			
当期労務費		()	
III. 経費			
当期経費		()	
当期総製造費用		()	
期首仕掛品棚卸高		()	
合計		()	
期末仕掛品棚卸高		()	
当期製品製造原価		()	

(2)

損益計算書

I. 売上高		()
II. 売上原価		
1. 期首製品棚卸高	()	
2. 当期製品製造原価	()	
合計	()	
3. 期末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()
III. 販売費及び一般管理費		
営業利益		()

(3)

貸借対照表

製材仕掛品 () 品 () 料 () 品 ()	〃 〃 〃 〃
--------------------------------------	------------------